

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図) - 2015年10~12月期 -

調査対象：県内企業 568 社

調査方法：アンケート方式 (11月上旬 郵送回収)

回答企業：260 社(回答率 45.8%)

業種別内訳：製造業 150 社 非製造業 110 社

概況

今回の産業天気図は、年末年始の需要を背景に「雨」は解消されたが、「曇り一部雨」も広がるなど総じて「曇り」中心の空模様となっている。

製造業では、**金属製品**は乗用車生産調整の影響が続き「曇り一部雨」へ、**電子部品・デバイス**は中国をはじめとする新興国向けの需要が力強さを欠き「曇り一部雨」へ、各々後退している。一方、**印刷・同関連業**は食品スーパー向けやコンビニ向け包装や受験・入学関連等の需要増が寄与したこともあり「曇り一部雨」へ持ち直している。

非製造業では、**建設**は県内進出企業の工場建設などが寄与し「晴れ一部曇り」へ、**住宅建設**は需要が消費増税の反動減で不振であった 2014 年に比べ、相続増税の節税対策、低金利や各種の優遇策の寄与もあって改善し「曇り」へ持ち直している。

先行きについては、「晴れ一部曇り」が減少し「曇り」が増加するなど依然として「曇り」中心の空模様が続く見通しである。

製造業では、**飲・食料品**は価格競争が厳しいなか年末年始需要が一段落することもあり「曇り」へ、**一般機械器具**は中国をはじめとする新興国経済減速の影響から「曇り一部雨」へ、各々後退する見通しである。一方、**輸送用機械**ではトラック部品等の需要は堅調に推移するなか乗用車部品の生産調整の影響も薄れ「曇り」へ持ち直す見通しである。

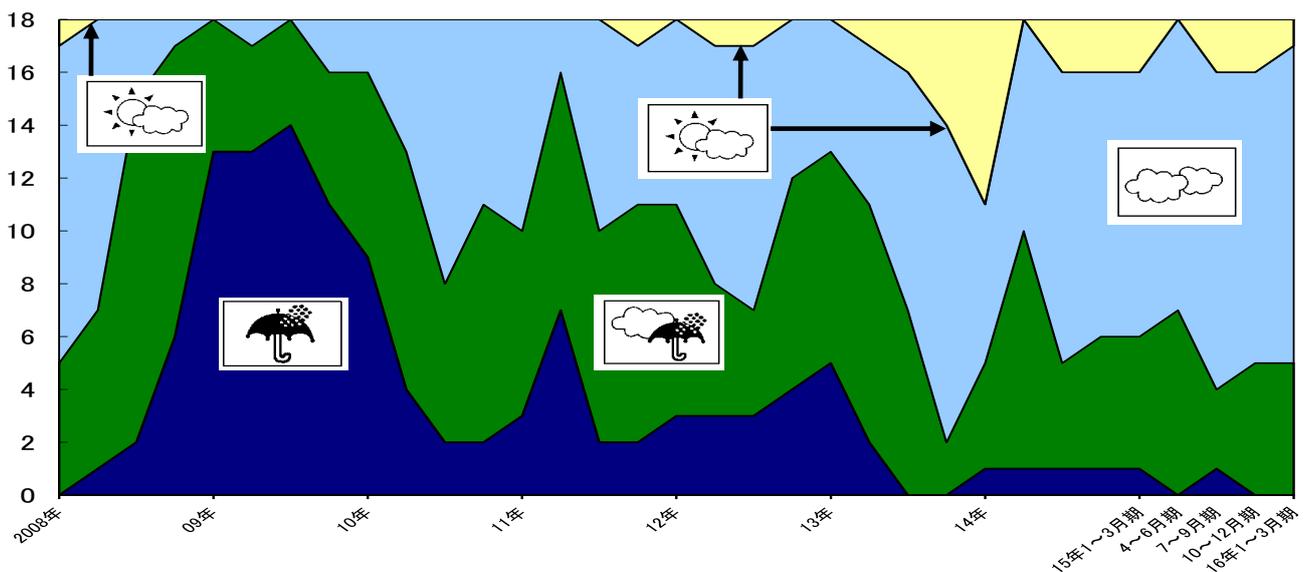
非製造業では、**小売**や**住宅建設**等で持ち直しの動きが窺われるものの、天気に変化するほどの業種は見当たらなかった。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2015年 7~9月期(前回)	0	2	12	3	1
2015年 10~12月期(今回)	0	2	11	5	0
2016年 1~3月期(先行き)	0	1	12	5	0

産業天気図

(業種数)



(注) 天気マークと BSI 基準の目安

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100 以下～50 以上	50 未満～20 以上	20 未満～-20 超	-20 以下～-50 超	-50 以下～-100 以上